

プログラム(予定)

◆基調講演

「日本医療マネジメント学会の取り組みと今後の展開—温故創新一」
宮崎久義(日本医療マネジメント学会理事長)

◆会長講演

「医療における不易流行 ～あるべき“ところ”を求めて～(仮)」
山根哲郎(パナソニック健康保険組合松下記念病院院長)

◆招待講演

「なぜ医療に哲学が必要か」
稲盛和夫(京セラ株式会社名誉会長)

「クラシックと健康(仮)」 百田尚樹(作家)

「枠を破る」 堀澤祖門(三千院門主)

◆特別講演

「安らかな看取りを阻むもの～世界の現状と法制化～」
岩尾 總一郎(日本尊厳死協会理事長)

「医療法改正から1年、これからの医療」
佐々木 昌弘(厚生労働省医政局地域医療計画課
医師確保等地域医療対策室長)

「看護と介護の連携事業」
豊田 百合子(日本医療マネジメント学会大阪支部支部長、
大阪保健福祉専門学校副学校長)

◆教育講演

「医療産業からホスピタリティ産業へ(仮)」
カ石寛夫(トーマス アンド チカライシ株式会社代表取締役)

◆市民公開講座

「私が出会った世界の子どもたち」
黒柳徹子(女優・ユニセフ親善大使)

◆教育セミナー

1. 電子化クリティカルパスの有効活用
座長：津村 宏(東京医療保健大学教授)
講師：片渕 茂(国立病院機構熊本医療センター副院長)
「電子化クリティカルパスのメリットとデメリット」
勝尾信一(福井総合病院副院長)

「電子化クリティカルパスのアウトカム評価」

2. 医療安全管理
座長：長谷川 友紀(東邦大学医学部社会医学講座
医療政策・経営科学分野教授)
講師：長谷川 友紀(東邦大学医学部社会医学講座
医療政策・経営科学分野教授)

「医療安全の基本概念と最近の動向」
柳川達生(練馬総合病院副院長)

「RCA(根本原因分析)の概要」

「RCAの実際—事例解析」

外部：藤田 茂(東邦大学医学部社会医学講座
医療政策・経営科学分野助教)

※教育セミナー2への参加は、事前参加登録制です。
第17回学術総会ホームページからお申し込み下さい。
※教育セミナー2を受講された参加者には、履修証明
(2時間)を発行します。

◆シンポジウム

1. 「医療安全文化の醸成に向けて～多職種チームで
磨くリスク感性～」
座長：長尾能雅(名古屋大学医学部附属病院副院長、
医療の質・安全管理部教授)
荒井有美(北里大学病院医療の質・
安全推進室医療安全管理者・看護係長)

2. 「抗がん剤の曝露対策～医療従事者・患者・家族への
曝露の危険性と推奨事項～」
座長：中西弘和(同志社女子大学薬学部臨床研究センター教授、
抗がん剤曝露対策協議会理事)
橋田 亨(神戸市立医療センター中央市民病院院長補佐・
薬剤部長、治験・臨床試験管理センター長)

3. 「地域で取り組む感染防止対策～施設間での協力・
支援体制の実際～」
座長：宮良高維(関西医科大学内科学第一講座診療教授、
関西医科大学附属枚方病院呼吸器・感染症内科科長、
同院感染制御部部長)
今本治彦(近畿大学医学部外科学内視鏡外科部門教授)

4. 「有害事象の対応～院内事故調査と医療メディエー
ション～」
座長：和田仁孝(早稲田大学大学院法務研究科教授)
中西淑美(山形大学医学部総合医学教育センター准教授)

5. 「地域包括ケア時代～生活を途切れさせない病院
改革へのチーム医療マネジメント～」
座長：櫃本真聿(愛媛大学医学部附属病院
総合診療サポートセンターセンター長)
宇都宮 宏子(在宅ケア移行支援研究所
宇都宮宏子オフィス)

6. 「リハビリテーション領域におけるリスクマネジ
メント～急性期から地域まで～」
座長：宮越浩一(亀田総合病院リハビリテーション科部長)
森 明子(兵庫医療大学リハビリテーション学部
理学療法学科講師)

7. 「薬剤師の病棟常駐による成果と展望～真のチーム
医療の担い手として～」
座長：堀内龍也(日本病院薬剤師会顧問)
林 昌洋(虎の門病院薬剤部部長)

8. 「人材育成の在り方～各職種からの提言～」
座長：清水貴子(聖隷浜松病院副院長・研修センター長)
嶋森好子(公益社団法人東京都看護協会会長)